

財 産 目 録
令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高	-	運転資金	-	-	168,367
施設普通預金	西日本シティ銀行 直方支店	-	運転資金	-	-	2,061,199
	西日本シティ銀行 直方支店	-	運転資金	-	-	13,360,917
	福岡中央銀行 直方支店	-	運転資金	-	-	5,000,000
授産普通預金	西日本シティ銀行 直方支店	-	運転資金	-	-	124,444
			小計			20,714,927
事業未収金	事業活動による収入	-	障害福祉サービス等事業収入	-	-	18,715,631
流動資産合計						39,430,558
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地(基本財産)	永満寺2978番地2 1222.13㎡	-	のぞみ園直方敷地	12,465,726	0	12,465,726
	永満寺2978番地5 69.48㎡	-	のぞみ園直方敷地	670,622	0	670,622
	永満寺2979,2985番地 746㎡	-	のぞみ園直方敷地	10,000,000	0	10,000,000
	永満寺2978番地6 105㎡	-	グループホームのぞみ敷地	460,341	0	460,341
小計						23,596,689
建物(基本財産)	永満寺2978番地2	平成10年度	のぞみ園直方本館	105,249,395	46,982,286	58,267,109
	永満寺2978番地2	平成14年度	作業訓練棟	13,511,053	9,675,275	3,835,778
	永満寺2978番地2	平成20年度	生活訓練棟(グリーンハウス)	22,116,310	11,279,330	10,836,980
	永満寺2976番地	平成28年度	グループホームのぞみ 1号館	31,953,000	12,616,110	19,336,890
	永満寺2976番地	平成28年度	グループホームのぞみ 2・3号館	47,469,000	18,742,344	28,726,656
小計						121,003,413
基本財産合計						144,600,102
(2) その他の固定資産						
土地	永満寺2978番1 69.84㎡	-	のぞみ園直方敷地	540,561	0	540,561
	永満寺2986番1 796㎡	-	のぞみ園直方敷地	11,890	0	11,890
小計						552,451
建物 構築物 車輛運搬具	電炉室、浄化槽等		障害福祉サービス事業	10,111,300	9,120,497	990,803
	擁壁	-	障害福祉サービス事業	13,383,100	8,558,275	4,824,825
	トヨタ ハイエース	-	利用者送迎	3,854,810	3,854,809	1
	トヨタ ヴォクシー	-	利用者送迎	2,303,940	2,303,939	1
	トヨタ ヴォクシー	-	利用者送迎	2,900,000	2,899,999	1
	トヨタ ノア	-	利用者送迎	2,930,000	2,685,834	244,166
	トヨタ ノア	-	利用者送迎	2,960,450	740,113	2,220,337
小計						2,464,506
器具及び備品	空調機等	-	障害福祉サービス事業	20,520,363	15,019,561	5,500,802
権利	電話権利	-	障害福祉サービス事業	152,880	0	152,880
ソフトウェア	ソフトウェア	-	障害福祉サービス事業	1,467,350	821,358	645,992
その他の固定資産合計						15,132,259
固定資産合計						159,732,361
資産合計						199,162,919
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
短期運営資金借入金	法人本部からグループホーム区分へ	-	-	-	-	0
事業未払金	給食委託費等	-	-	-	-	5,513,996
1年以内返済予定設備資金借入金	グループホーム建設資金	-	-	-	-	3,600,000
職員預り金	社会保険料等	-	-	-	-	820,773
賞与引当金		-		-	-	3,000,000
流動負債合計						12,934,769
2 固定負債						
設備資金借入金	グループホーム建設資金等	-	-	-	-	37,300,000
固定負債合計						37,300,000

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法人第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。